

**令和4年度**  
**補正予算説明資料**  
**(兼議案概要説明書)**  
**(7月29日臨時会)**



**大台町**

《目次》

1	補正予算の要旨	.....	1
2	補正予算の規模	.....	1
3	会計別の主な内容	.....	2
4	事業説明資料		
	(1) 健康ほけん課	.....	3
	(2) 産業課	.....	4

## 1 補正予算の要旨

今回の補正予算は、次の関係予算について、所要額を補正するものです。

①新型コロナウイルス対策に要する経費

②獣害対策に要する経費

## 2 補正予算の規模

(単位：千円、%)

会計名称		予算現計 A	補正額 B	補正後累計 C	増減率 B/A
一般会計		7,730,807	15,624	7,746,431	0.2
特別 会計	国民健康保険事業 特別会計	1,170,363	—	1,170,363	—
	介護保険事業 特別会計	1,668,835	—	1,668,835	—
	生活排水処理事業 特別会計	294,409	—	294,409	—
	後期高齢者医療事業 特別会計	332,063	—	332,063	—
	小計	3,465,670	—	3,463,552	—
企業 会計	水道事業会計	936,326	—	936,326	—
合計		12,132,803	15,624	12,148,427	0.1

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を計上しています。

※補正がない会計（補正総額がゼロを除く）は、「—」で表記しています。

### 3 会計別の主な内容

#### 一般会計

##### ■歳入

(1) 繰入金 15,624千円

財源調整として財政調整基金 15,624 千円を増額補正します。なお、補正後の財政調整基金繰入金は 506,781 千円となり、財政調整基金積立金 1,435 千円と差引きすると実質 505,346 千円の繰入となります。

##### ■歳出

(1) 衛生費【目：予防費】 1,071千円

新型コロナウイルス感染症の拡大により不足が見込まれる PCR 検査用検体運搬キット及び自宅療養者等生活支援物資に要する費用 1,071 千円を増額補正します。

(2) 農林水産業費【目：獣害対策費】 14,553千円

獣害防除施設設置補助金が不足する見込みであるため、同補助金 14,553 千円を増額補正します。

##### ■債務負担行為補正

(1) 議会 ICT 関連経費

ペーパーレス会議システムのソフトウェア及びタブレット端末の導入について、賃貸借契約を想定していたところ利用契約になる見込みであることが判明し、利用契約は「大台町長期継続契約を締結することができる契約に関する条例」の適用範囲から外れるため、債務負担行為を行います。

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業名称		新型コロナウイルス対策経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療			
事業説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者で、検査を希望する無症状の方及びその他特別な事由により町長が必要と認めた場合のPCR検査費用を支援するための補助金。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症のため自宅待機をする人で親族や知人から支援が受けられない方に対して、生活の継続に必要な支援を行う。</li> </ul>			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCR検査キット（濃厚接触者の町内医療機関での検査用） 検査希望者が増加し、R3の在庫では不足が見込まれるため。 ○PCR検査検体運搬用キット（60人分） 6,800円（10人分）×6セット×1.1=44,880円</li> <li>○唾液採取セット 1箱 23,000円×1.1=25,300円</li> <li>・自宅療養者等生活支援物資費用 100人×10,000円=1,000,000円</li> </ul>			
補正理由	新型コロナウイルス感染症の拡大により不足が見込まれるPCR検査キット及び自宅療養者等生活支援物資に要する費用を増額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
1,500	1,071	2,571

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,071

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	4目 獣害対策費		
事業名称		獣害対策経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	町内猟友会員への有害対策報奨金、町獣害対策協議会負担金、獣害防除施設設置補助金など、獣害対策に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<p>野生鳥獣による農林産物の被害防止のために、資材及び設備に対し、補助金を交付する獣害防除施設設置補助金を増額補正します。予算額10,500千円に対し、7月までに69件、9,932,100円の補助金（平均補助額143,943円÷144,000円）を交付しました。</p> <p>105件×144,000円=15,120,000円  15,120,000円-567,900円（予算残額）÷14,553,000円</p>			
補正理由	昨年度実績では、7月～3月までの間に105件の申請があり、今後も多くの申請が予想されるため増額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
25,707	14,553	40,260

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	14,553

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額